

## 人権週間【12月4日～10日】

昭和23(1948)年12月10日、国際連合の第3回総会で「世界人権宣言」が採択されました。国際連合はその日を記念し、毎年12月10日を「人権デー」(Human Rights Day)と決めました。日本では、毎年12月4日から10日までを「人権週間」として、さまざまな啓発活動を展開しています。本市も関係機関との連携・協力により、積極的な啓発活動に取り組んでいます。

## 部落差別(同和問題)を解消しよう

インターネット上の差別的書き込みや、結婚、就職・職場等における差別など人権問題が依然として存在しています。この問題について正しい理解と認識を深めていくことがとても大切です。また、部落差別の解消を阻む大きな要因となっているものに、いわゆる「えせ同和行為」があります。この行為は、誤った知識を植え付け、偏見や差別意識を助長する要因となっています。このような「えせ同和行為」には、断じて応じない対応が必要です。一人ひとりがお互いの人権を尊重し、差別のない明るい社会をめざしましょう。

## 子どもの人権について

いじめや体罰、それらに起因する自殺、児童虐待、児童買春や児童ポルノなどの性的搾取といった人権問題が発生しています。さらに、大人が担うような家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを行う、いわゆるヤングケアラーといわれる子どもたちが勉強する時間や睡眠が十分にとれないなどの悩みを抱え、大きな問題となっています。子どもが一人の人間として、また権利の主体として最大限に尊重されるよう、大人も子どももすべての人が、「子どもまんなか」の意識を持つことが大切です。

## 性の多様性について

性には、複数の要素があると言われており、その組み合わせは様ではなく、一人ひとりの性のあり方は多様です。「身体の性」と「心の性」が異なる人や、「好きになる性」が異性ではない人もいます。性のあり方が少数派の人たちを「性的少数者(性的マイノリティ)」や頭文字をとって「LGBTQ+」と呼ぶことがあります。

レズビアン (Lesbian)	同性を好きになる女性
ゲイ (Gay)	同性を好きになる男性
バイセクシュアル (Bisexual)	異性も同性も好きになる人
トランスジェンダー (Transgender)	出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人
クエスチョニング (Questioning)	既存の性のカテゴリーに当てはまらない人、もしくは意図的に決めていない人「Q」はクィア (Queer) と表現されることもある

さらに「+」を加えて、より多様な性があることを表現しています。

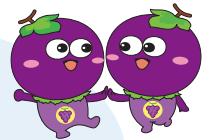
## 人権擁護委員による人権週間特設人権相談所を開設します

暮らしの中でのさまざまな人権問題について、人権擁護委員がご相談に応じます。予約は不要です。直接会場へお越しください。

【とき】12月15日(金) 14:00～16:00

【場所】市役所本館4階 北会議室

人権擁護委員とは、人権擁護委員法に基づき法務大臣から委嘱を受けた民間の方々です。本市では、9名の委員が人権相談や小学校での人権教室の開催、人権の花運動など、さまざまな人権啓発活動に取り組んでいます。



お互いの人権を尊重し、  
ともに支えあうまち はびきの

## 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

【12月10日～16日】

拉致問題は我が国の喫緊の国民的課題であり、この解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。今年、この問題についての関心と認識を深めていただくため、LIC はびきのにおいて「ブルーリボン」にちなんだ青色のライトアップを行います。

## 人権週間・北朝鮮人権侵害問題 啓発週間パネル展

アンパンマンの作者のやなせたかしさんが描いた人権パネル「ぐらぐらもりのおばけ」の展示や、拉致問題に関するパネル展示、啓発アニメ「めぐみ」の放映を行います。

【とき】12月4日(月)～18日(月)

9:00～17:30 ※(出)回除く

【場所】市役所本館1階 ロビー



## <法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会>

- 啓発活動重点目標 ～人権啓発キャッチコピー～  
「誰か」のこと じゃない。
- 啓発活動強調事項
  - ①女性の人権を守ろう
  - ②子どもの人権を守ろう
  - ③高齢者の人権を守ろう
  - ④障害を理由とする偏見や差別をなくそう
  - ⑤部落差別(同和問題)を解消しよう
  - ⑥アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
  - ⑦外国人の人権を尊重しよう
  - ⑧感染症に関連する偏見や差別をなくそう
  - ⑨ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別をなくそう
  - ⑩刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別をなくそう
  - ⑪犯罪被害者やその家族の人権に配慮しよう
  - ⑫インターネット上の人権侵害をなくそう
  - ⑬北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
  - ⑭ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
  - ⑮性的マイノリティに関する偏見や差別をなくそう
  - ⑯人身取引をなくそう
  - ⑰震災等の災害に起因する偏見や差別をなくそう